

さわらび

平成30年4月15日(日) NO. 2 文責：大塚

「心豊かで たくましく 主体的に活動できる生徒の育成」

今年度の本校の学校教育目標です。

「心豊か」…ただ単に優しいということだけではなく、違いを認めあえる感性や他人のしんどさ・痛みが分かることなども大事なことです。子どもたちは蕨岡中を卒業後は、確実にもっと人数の多い中で生活します。いろいろな人に出会う中で、自分と違うからと離れるのではなく違いを認め合いながら人間関係を作れるようになってほしいと思います。

「たくましく」…辞書では、「意志が強く、多少のことではくじけない」とありますが、棒のように固い強さだけでなく、竹のようなしなやかな強さも大事です。倒れたり揺れたりしながらもやり過ごしていけるしなやかさです。

「主体的」…「自分の意志・判断に基づいて行動すること」です。自分で考えて自分で行動するためには、判断の根拠となる知識も必要になります。また、自分の意志で決めて行動する体験も繰り返し必要です。将来を見据えて、1年間の取組の中でいろいろなところで意識していきたいところです。

■主な取組の柱

- 1. 知
 - 「やる気の出る授業」
 - ①自己決定の場 ②自己存在感 ③共感的人間関係
 - 「分かる」授業
 - ①見通し ②視覚、聴覚に訴える…具体的 ③適切な指示、発問
 - ④授業形態の工夫 ⑤家庭学習と授業のつながり

※土曜授業の余裕時間を使っての教科の発展的学習

※1人1人に行き届いた丁寧な授業

- 2. 徳
 - 生徒理解、支援活動
 - ・教職員みんなが共有、みんなでかかわる体制
 - ・専門家の支援（SC月1回、支援委員会）

- 道徳教育、人権教育
 - ・1年間通しての授業
(道徳参観日 11/30 人権教育参観日 1/26)



○キャリア教育

◎キャリア教育の目標は、「望ましい職業観や職業に関する知識を身につけさせ、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力を育てる」ことです。

- ・毎週1回ある学級活動で計画的に + 全校総合学習（縦割り班活動）



「ふるさと発見！ 四万十の子ども研究発表会」で発表

【日時】12/9(日)

【会場】JA高知はた農協会館

※小京都中村550年祭の関連行事として市内の全小中から各学校の代表1組が参加。

3. 体 ○基礎体力の向上

- ・全校体育
- ・部活動
 - 男子…「野球・陸上」
顧問：有田教諭 副顧問：林教諭、校長
 - 女子…「陸上」
顧問：岡崎講師 副顧問：芝教諭、教頭

【合同学習／発表会】

- 3校合同宿泊研修会
 - 【期日】5/29(火)～6/1(金) 【会場】幡多青少年の家(黒潮町)
 - 【参加校】蕨岡中、八束中、大用中
- 中央区音楽祭への合同出場…大用中と合同で。
- わらたけノビノビ会意見交換会
- 保小中合同発表会
- ふるさと発見！ 四万十の子ども研究発表会

※また、朝学活、終学活等々、学年別ではなく7人全員で行う活動を、昨年度同様に取り入れています。

～先週の様子から～

入学式の翌日から教科の授業も始まりました。1年生の各教科は自己紹介からの1時間でしたが、みんなそれぞれの「頑張ろう」という気持ちをもって、スタートしました。保護者の皆様、地域の皆様、参観日・行事以外でも、いつでも中学校にお立ち寄りください。

